

# 問 大沢新開地地区の水路整備は

## 答 4年度から実施する



議員 菊地 明生 (新 生 会)

**問** 大沢新開地地区は、雨が降ると水路が決壊し、住民が不安に感じている現状である。これについては再三要望しているが、この水路等についての整備計画について詳細に示せ。

**佐藤町長** 大沢新開地地区における水路等の整備計画については、同地区においては近年、宅地上流の沢からの流水が増加しているとの声をいただいております。また令和元年台風19号災害の際には住宅への浸水が発生していることなどを踏まえ、町では防災対策として、地区一帯排水路の改修整備について検討を進めているところである。現在、その整備手法や財源など課題を整理している段階で



早急に整備が必要な新開地地区の水路

あるが、4年度には測量設計を実施したいと考えており、引き続き早期整備に向けて準備を進めていく。

**意見** 町当局の決定に感謝する。今後は一日でも早い事業完成に向けて建設課の皆様の努力をお願いする。

# 問 大浦漁村センター前の整備は

## 答 4年度に整備する

**問** 大浦漁村センター前の広場について、センター利用者やスクールバス等の送り迎え場所のため一部分を舗装して、地区の方々の利便性を図る考えはないか。

**町長** 大浦漁村センターの駐車スペースについては、駐車できる台数が限られており、現状では十分な広さではないものと認識している。広場の一部を駐車場として活用することにより、利便性の向上が見込まれることから、現在、利用状況や必要面積等を踏まえながら、駐車場の舗装・拡張整備について検討を進めている。

# 問 稲作農家への支援策は

## 答 支援していく

**問** 2年連続米価が減少した稲作農家の皆様に、減少した差額分について支援金などで価格補填して農家の経営安定を図る考えはないか。

**町長** 米価下落対策について、米農家の生産意欲の向上と営農継続を支援するため、主食用米を販

売した生産者を対象に、農協出荷については30キロ当たり500円、農協以外の出荷については、販売価格が基準価格を下回った場合に、その差額について30キロ当たり500円を上限として半額を支給することとした。

### その他の質問

- ◆ 山田北一Cフル化の現況は
- ◆ 長林旧国道線の復旧計画は
- ◆ 街並みの形成に伴い街灯の再確認をしてはどうか
- ◆ 次世代に引き継ぐべき遺構等の保存管理方法は